



社会福祉法人 あそか会 あそか病院 広報誌

あそかだより

地域の架け橋になるために

ご自由に
お持ちください

Vol.2

2018.12.01

特集

【外科】痛みが少ない痔の治療
外来棟の改修工事が始まります
あそかニュース

外科 相原副院長

出身大学：北里大学医学部医学科

日本外科学会専門医

日本内視鏡学会専門医

難病指定医（消化器）

東京都身体障害者指定医（膀胱直腸機能障害）

江東区医師会防災部員

あそか病院副院長より

猛暑の夏が過ぎ去り、あつという間に冬支度の季節となりました。

当あそか病院では、今年より「あそかだより」を発行させていただき、近隣住民の皆様、診療所やクリニックの先生に手に取って見ていただくことにより、今のあそか病院をより深く知っていただけたら、と思っております。

今、当院はリニューアル工事が進行中であり、それに伴い検査への移動が大変になったり、駐車場が使用できなくなるなどのご迷惑をおかけいたしますが、それ以上にいい病院にしていけたらと考えております。皆様のご意見があそか病院を育ててくれると思っております。何かありましたら院内に設置してあります『ご意見箱』に『患者様の声』の投函をお願いします。

皆様にあそか病院の現状や診療の特徴などをお伝えしていきたいと考えて、この冊子の発刊となりました。どうぞ手に取ってご一読いただき、あそか病院をより知っていただければと思います。あわせて、ホームページ(URL:

<http://hp.asokakai.or.jp/>)もご覧ください。

皆様の支えになれるような病院でいれたらと思っております。今後ともよろしくお願いたします。



診療科紹介 ～外科～

当院では消化器外科専門による検査・手術・手術後管理まで一貫した治療を行っております。また外科化学療法室もあり、抗癌剤の通院治療をされている方もいらっしゃいます。

消化器系の他、単径ヘルニア等も内視鏡を用いた低侵襲の手術を主に行っております。

スタッフの紹介

相原 成昭： 当院副院長

白石 廣照： 痔の手術ではALTA療法（切らずに注射で治療を行う）の経験豊富で、最近では術後痛みが少ない、PPH（特殊な専用器具を用いて痔核を持ち上げ元の位置に戻す治療法）を行っています。

矢野 剛司： 褥瘡でお困りの方、診察しております。

熊谷 一秀： 一般外科

みなさまへ

当院外科では、患者様一人一人に寄り添い安心して治療を受けられる環境作りを心掛けております。症状や治療に関してご質問などございましたら、お気軽にお立ち寄りください。



【外科】痛みの少ない痔の治療

当院における痔核硬化療法（ALTA療法）について

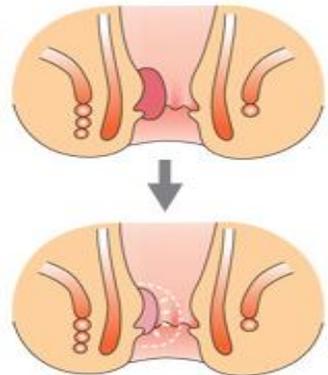
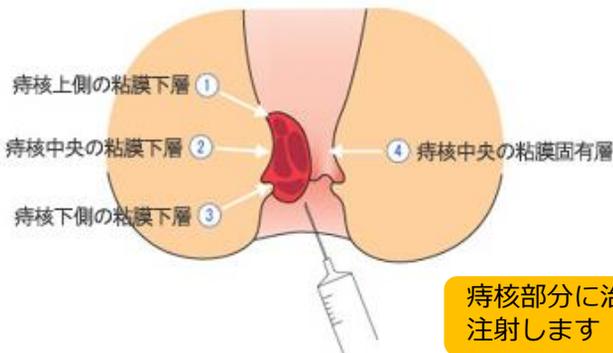
ALTA療法とは、内痔核に対するジオン注（治療薬：硬化剤）を使用した治療です。従来の痔核結紮切除術と同等の効果があります。

ALTA療法では、術後の痛みが少なく出血がほとんど無いため、入院期間が短く1泊2日が原則です。入院期間が短く済むのがこの治療法の長所の一つです。また、ご都合により入院できない患者様は、外来で施行することも可能な場合がございますのでご相談ください。

ジオン注による痔核硬化療法は講習を受け認定を受けた医師しか施行することができません。受診時に担当の医師にご確認ください。

認定医師 **相原成昭** **白石廣照** 診察日：火・水・木・金・土 全て午前中

治療イメージ



治療費について

- | | | |
|------------|-----|--------------------------------|
| 外来で治療を行う場合 | ・・・ | 1割負担：約4,700円
3割負担：約14,100円 |
| 入院で治療を行う場合 | ・・・ | 1割負担：約13,000円
3割負担：約39,000円 |

(注:入院の場合は室料、食事代、入院着代が上記代金に追加されます)

外来棟改修工事が始まります！

2019年1月より開始

2020年1月完了予定！



※画像はイメージであり、実際の完成レイアウトとは異なる可能性があります

この度、下記の通り患者様サービスの向上、医療機能の強化を目的として、外来棟リニューアル工事を実施いたします。

外来診療は、現駐車場に建築する仮設棟で工事期間中も従来通り行います。

それに伴い、工事期間中駐車場は使用出来なくなります。

工事期間中は、患者様とご家族様、地域の皆様にはご迷惑、ご不便をおかけいたしますが、何卒ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

・工事期間

2019年1月初旬～2020年1月31日まで

・工事箇所

外来棟地下、1階、2階、3階、接続棟2階

※なお、仮設棟設置後は外来棟の入り口が右記写真の位置に変更となりますので、ご理解、ご了承の程よろしくお願いたします。



仮設棟設立後、病院への入り口が変更となります



こちらが入り口となります

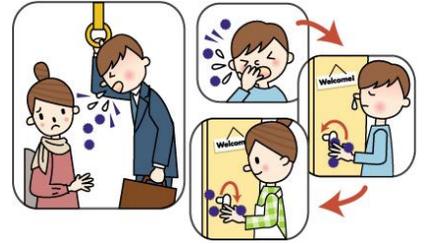


今年もインフルエンザにご注意を！

インフルエンザは、インフルエンザウイルスに感染することによって発症します。日常生活のちょっとした注意で感染を防いだり、感染の拡大を抑えることができます。

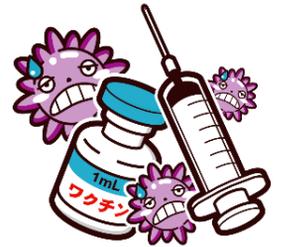
どうやってうつるの？

咳やくしゃみなどで飛び散ったウイルスを吸い込んでうつるほか、ウイルスがついたドアノブなどを触ってうつることもあります。



うつらないようにするには？

手洗いうがいをしっかり行うようにしましょう。人混みではマスクを着けるようにしましょう。普段から十分な栄養と休養をとって、ウイルスに対する抵抗力を高めておきましょう。



☆ インフルエンザワクチン予防接種を受けておくと、インフルエンザにかかりにくくなったり、もしかかってしまっても、重症化を防ぐことに有効であるとされています。

もし、かかってしまったらどんな症状が出るの？

急な38度以上の発熱や、咳、くしゃみ、のどの痛み、からだのだるさなどの症状がみられます。



「かかったかな？」と思ったら・・・

咳やくしゃみが出るときは、マスクを着けましょう。急な発熱や咳が出たときは、早めに医療機関で受診しましょう。



☆インフルエンザワクチン予防接種、かかってしまった場合の受診については、内科外来までお問い合わせください。

外来予約専用電話・・・ ☎0120-692-135
夜間・休日の場合・・・ ☎03-3632-0290



あそか保育室でハロウィンのイベントを行いました

HAPPY HALLOWEEN



お菓子をくれなきゃイタズラするぞ〜

10月31日にあそか保育室からかわいいハロウィンお化けたちがやってきました！
それぞれ思い思いの衣装を着て、用意されたお菓子をもらい大満足♪
また来て下さいね〜

新入職医師紹介



リハビリテーション科 本望 潤 医師



リハビリテーション科 柳 英清 医師



内科 角 一弥 医師



内科 渡邊 浩之 医師

ペット紹介コーナー No2

総務課 Kさん宅 ジジ&シロオ

ジジ (キジトラ)

ジジちゃんは人間の年齢では70歳を超えたおばあちゃん猫だけど、若い者には負けない気の強い猫。

シロオ (牛柄)

シロオ君は糖尿病でも食べるの大好き。ジジちゃんの残りご飯をいつも食べてます。



information

【 受付・診療時間 】

受付時間		午前	午後
月～金	初診	8:30～11:00	13:00～15:30
	再診	8:30～11:30	13:00～16:00
土	初診	8:30～11:00	
	再診	8:30～11:30	

【 診療科 】

内科、外科、脳神経外科、整形外科、耳鼻咽喉科、皮膚科、眼科、泌尿器科、婦人科、歯科、リハビリテーション科、放射線科、救急診療

※救急外来24時間対応

【 交通 】

■ JR

総武線錦糸町駅下車南口 徒歩9分

■ 都バス

[錦22], [錦28], [東22] 住吉駅下車 徒歩5分

[錦11], [錦13], [東20] 住吉駅1丁目下車 徒歩3分

■ 地下鉄

都営地下鉄新宿線住吉下車A2出口 徒歩5分

半蔵門線住吉下車A2出口 徒歩5分

